

2004年 8月 6日

Mr.サイディング2 マイナーバージョンアップ (Build27b) 変更点

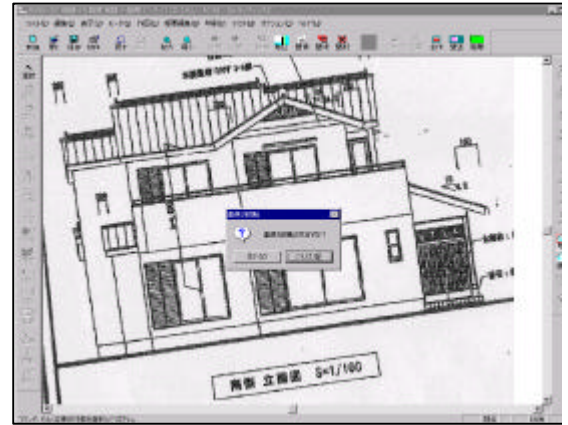
(株)ヤナイ・ソフトウェア

1. 改良・変更された点

(1) スキャナ取り込み画像の回転機能 **【別紙1参照】**

イメージスキャナで取り込んだ図面を補正する機能を追加しました。

- (a) 90°単位での回転
- (b) 水平線・垂直線を基準とした微調整回転



2. その他の追加・変更

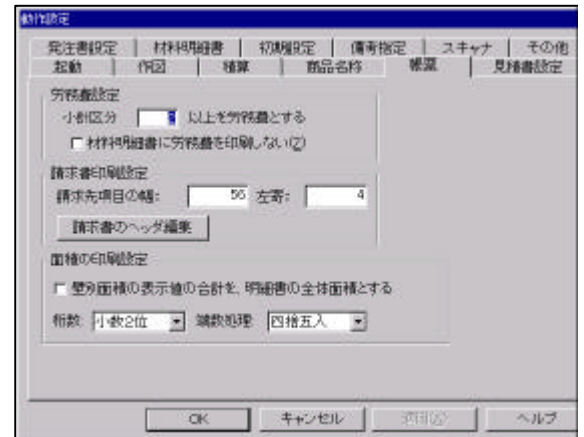
(1) 壁形状図・材料明細の面積表示機能の追加

壁形状図・材料明細に表示される面積について、下記の設定を追加しました。

【オプション】-【動作設定】-【帳票】で変更できます。

- (a) 面積の小数点以下の桁数、丸め条件の設定
- (b) 合計面積の計算方法について、下記を選択できます。

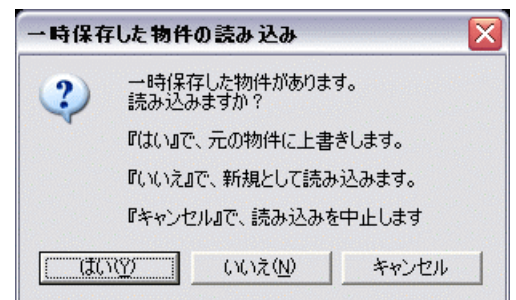
- ・丸める前の面積合計が壁全体の面積
- ・表示されている(丸めた)面積合計が壁全体の面積



(2) 保存失敗時の緊急保存 / 読み込み機能の追加

何等かの理由でデータベースへの物件保存に失敗した場合に、次回起動時に一時保存した物件をデータベースに読み込む機能を追加しました。

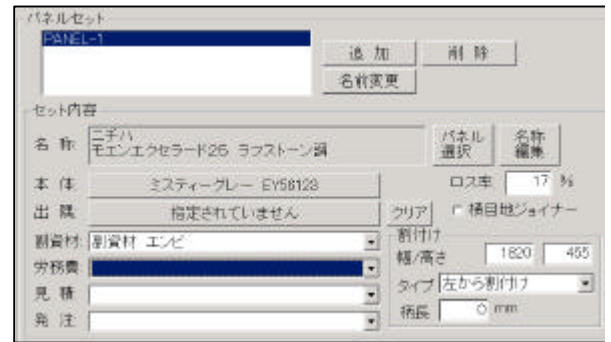
直接読み込む場合や再度読み込む場合には
【ファイル】-【一時保存した物件の読み込み】でできます。



(3)その他作図関係

・物件情報登録「修正」に、同質出隅の設定をクリアする機能を追加しました。

クリアすると同質出隅の商品が無い状態になります。



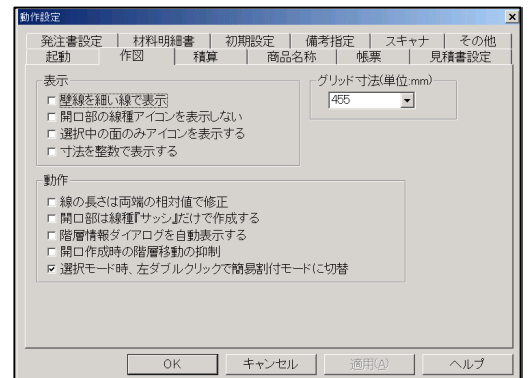
キーボードで作図画面の拡大縮小、移動が可能となりました。

【拡大縮小】 拡大 : [I] キー、 縮小 : [O] キー

【画面移動】 右 : [S] キー、 左 : [D] キー、 上 : [E] キー、 下 : [X] キー

選択モード時に、マウス左ダブルクリックで簡易割付モードへ移行する/しないを設定する機能を追加しました。

【オプション】- 【動作設定】- 【作図】で設定できます。



お問い合わせは下記までお願い致します。

〒742-0033 山口県柳井市大字新庄423番地1

(株)ヤナイ・ソフトウェア

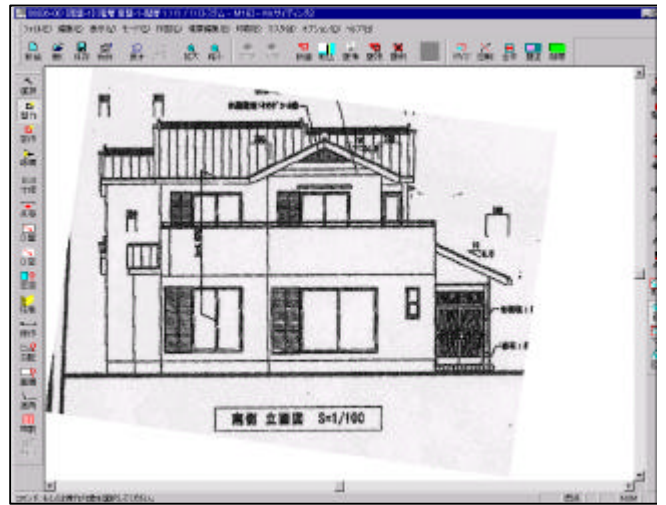
TEL (0820)23-0003

FAX (0820)23-5300

別紙 1】 スキャン画像の回転機能の使用法

イメージスキャナで取り込んだ図面を作図に適した向きに回転させるには、以下の手順で操作します。

- (1) 図面をスキャンします
- (2) 90°単位で回転して大まかに向きを合わせます
- (3) 各壁毎に切り出します。
- (4) 壁単位で基準線による微調整回転を掛けます
- (5) (2)～(4)を必要な壁の分だけ繰り返します。



ここでは、(2)、(4)の操作方法を説明します。

【2】90°単位で回転して大まかに向きを合わせます】

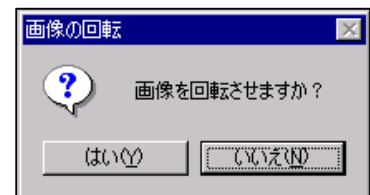
キーボードの矢印キー《 》、《 》で、時計回り 反時計回りに回転します。

【4】壁単位で基準線による微調整回転を掛けます】

(a)スキャニングで取り込んだ画像を切出すと、回転するか聞いてきます。

【はい】 :次 (回転基準となる線の指定)へ進みます

【いいえ】:回転せずに、壁作成に移動します。(処理の中止)

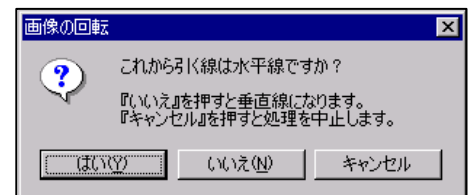


(b)続いて、これから引く線の基準方向 (水平 / 垂直)を聞いてきます。

【はい】 :これから引く線が水平になるように回転

【いいえ】 :これから引く線が垂直になるように回転

【キャンセル】:前画面に戻ります

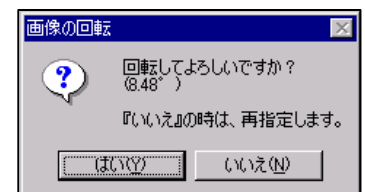


(c)続いて画像を見ながら基準線を引きます。引き方は通常の壁線の作図方法と同じです。

(d)基準線を引きおわると、回転の最終確認になります。

【はい】 :画像を回転します

【いいえ】:前画面に戻ります

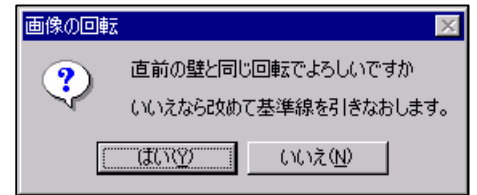


(e)回転後、壁作成状態になりますので、回転した図面を元に壁を作成します。

(f) (a) ~ (e)で回転を行なったあと、別の壁を切り出すと、前回と同じ角度での回転を行なうかを質問します。

【はい】 :基準線の指定無しで、前回と同じ回転します。

【いいえ】改めて基準線の指定 (b)から始めます



以上